

第 129 号

発行日
2024. 3.17

Super Highway

春闘速報 16

J R 東労組バス関東本部

連合春闘第 1 回集計 5.28%

3月15日夕方、連合の第1回集計では5.28%。自動車関連の満額回答連発を皮切りに、日本製鉄の35,000円をはじめとする金属共闘がひっぱり33年ぶりの高い集計結果となった。果たしてこれから4月にかけて、中小企業の賃上げへと波及していくのか。企業側は、若年層人口の減少が著しい中、人材確保への危機感は強く、「初任給引き上げ競争は過熱気味だ」とも言われる。連合・芳野会長は「中小はこれからの交渉の本番。今回の流れを労働組合のない職場に波及できるかが連合に課せられた使命だ」とも強調した。

なかまの声

物価上昇の中、生活の基盤を上げる（賃金）とにかく！希望をもてる回答を

まだまだ子供達にお金が掛かる！少しでも楽な生活ができる為に満額回答をお願いします。

ベア 25000円！！

基本給の引き上げ

とにかく離職率が高い。原因は様々だが経済的要因も大きい。採用、訓練にお金を掛けても直ぐに辞められては意味がありません。今いる組合員に還元して定着率を上げるべきです。物価上昇で実質賃金は下がっています。それなりのベアが無いと人材の引き止めは難しい。定年後の収入や雇用条件が心配だ！未来設計に希望が見えるよう満額回答を勝ち取って欲しい！

ベア回答、納得出来る金額でない！根気強く交渉して欲しい。

J R バス 関東 で 働く 仲間 を 一つ に !